

おくりもの

阿南市へ

●金20万円

∞(はち)の会様から
小学校備品購入費としての
活用のため

阿南市社会福祉協議会へ

●金10万円

(公社) 阿南法人会様から
チャリティーゴルフの収益
金を社会福祉事業運営基金
として

以上、ご寄贈いただきあ
りがとうございました。

障害者控除対象者認定書の交付について

介護認定を受けている65歳以上の方で、障害者手帳の交付を受けていない方に對して「障害者控除対象者認定書」を交付します。

この認定書は、所得税の確定申告や市・県民税の申告において、税法上の「特別障害者控除」または「障害者控除」を受けるときに障害者手帳の代わりとなるもので、交付には本人または家族の申請が必要です。

なお、既に「障害者控除対象者認定書」の交付を受けられた方で、**要介護認定状態区分に変更のない方は**、申告の際に前回交付された認定書が使用できますので、新たな申請は必要ありません。

※特別障害者・障害者の区分は、介護認定の内容を審査し認定します。認定情報確認のため、交付は後日郵送となる場合があります。

申請受付 1月7日(月)～

申請に必要なもの 介護保険被保険者証、印鑑、申請者の

本人確認ができる書類等

申請先・問い合わせは 福祉課 (☎22-11592) へ

阿南市消防出初式

輝かしい平成31年の新春を飾る、阿南市消防出初式を開催します。出初式は、消防団員・職員の士気の高揚と、職務の重要性を再確認し、防災への誓いを新たに、防災関係者約500人が参加して行われる年頭の恒例行事です。ぜひ、消防団員・職員のさつそうたる雄姿をご覧ください。

日時 1月6日(日) 午前10時～

場所 夢ホール(文化会館)

問い合わせは 消防本部警防課 (☎22-3796) へ

新時代に立ち向かう

明けましておめでとうございます。

今年、私たちは2つの元号を生きることにあります。それぞれの生涯でも感慨の深い年になることでしょう。

昨年末には、2025年の大阪万国博覧会が決定するという吉報がありました。前回、1970年、「人類の進歩と調和」をメインテーマに、3月15日から6カ月間(183日間)で、6421万8770人という史上最高の入場者を集め「経済大国日本」を世界へアピールしました。

私は、次回の万博は、前回以上の大きな意義があると確信しています。それは、2020年の東京オリンピックに向けて東京一極集中がますます加速され、東京首都圏とそれ以外の地域へと、日本の国が大きく2分された、いびつな現状を打破する可能性が生まれるのではないかと思っているからです。

東京と大阪の2眼レフの構造が構築されない限り、国土の均衡が保たれません。かつて、阪急の創始者 小林一三は、「政治

市長通信

お元気ですか



阿南市長
岩浅嘉仁

の都・東京に對して、大阪は民衆の大都會」との至言を残しています。

今、東京圏3661万人(東京都1384万人、神奈川県917万人、千葉県626万人、埼玉県732万人)、大阪圏1823万人(大阪府882万人、京都府259万人、兵庫県548万人、奈良県134万人)。人口においてもこれだけの格差があります。政治は東京、経済は大阪と都市の役割を分担できれば、日本は生き残っていけるのではと考えます。

東京一極集中の加速は地方の余力を奪います。2014年に日本創成会議から、そう遠くない将来、全国の市区町村の半数896自治体が消滅するという衝撃的な発表がなされました。

大阪は、東京以上に個性に富んだ都市です。この街にはいくつもの形容詞があります。水の都、八百八橋、天下の台所、東洋のマンチエスター、本音の町、梅の都、商都、食い倒れの町、値引きの大阪…。画一化された人工都市・東京にはこれだけの形容詞はありません。

大阪圏の復活が、今後の日本の成長戦略に大きな影響を与えることになると思います。